



太鼓と盆踊りの競演



鮮やかな光で観客を魅了

地域の絆深める 真夏の夜のイベント

下総ふるさとふれあい納涼まつり

下総地区の夏の恒例行事「下総ふるさとふれあい納涼まつり」が8月16日、下総運動公園で開催されました。たくさんの家族連れなどでにぎわう会場では、特設ステージでのキャラクターショーや抽選会、広場での盆踊りなど、イベントがめじろ押し。祭りの最後を飾る打ち上げ花火が夜空を鮮やかに染めると、会場の至る所で拍手と歓声が上がりました。

夏休みの思い出の一こまに

子どもピンホールカメラ作り教室

デジタルカメラ世代の子どもたちに、カメラの仕組みを学んでもらおうと8月21日、「子どもピンホールカメラ作り教室」が市立図書館で開催されました。参加した小学生27人は、箱にピンホール(小さな針穴)を開けただけのカメラを製作。原始的な構造のカメラに興味津々の様子で、自作したカメラを手に、近くの建物や木々などを被写体にして思い思いに撮影を楽しみました。暗室での現像作業では、印画紙に画像が徐々に浮かび上がる様子に歓声を上げていました。



光を通す時間が撮影のポイント



全国の舞台でも臆せずにプレーする成田リーグの選手

全国の強豪が激突

全国選抜リトルリーグ野球大会

北海道から九州までの12連盟16リーグが一堂に会する「全国選抜リトルリーグ野球大会」の開会式が8月17日、ナスパ・スタジアムで行われました。試合は18日・19日の2日間にわたり、市内の4会場で行われ、選手たちは、スタンドからの応援を背に、全国大会にふさわしいハイレベルな試合を繰り広げました。東関東連盟からは成田リーグも出場しましたが惜しくも一回戦で敗退。数々の熱戦の末、仙台青葉リーグが優勝を手に入れました。



コースを狙ってスパイク

チーム一丸になって

高校生・勤労青少年バレーボール大会

スポーツを通して交流することにより、心と体の健康を保つことを目的として「高校生・勤労青少年バレーボール大会」が8月19日、美郷台小学校体育館で開催されました。参加した12チームが、2つのブロックに分かれてリーグ戦を行い、各ブロックの1位と2位のチームがトーナメント戦で優勝を目指しました。試合では、トスを左右に上げ分けて、スパイクを打つなど息の合った連携プレーが繰り広げられました。

オリジナルの小物入れが完成

夏休み子どもトールペインティング教室

子どもたちに、物づくりの楽しさを体験してもらおうと「夏休み子どもトールペインティング教室」が8月21日、豊住公民館で行われました。トールペインティングとは、家具や箱などにアクリル絵の具で絵を描くこと。今回は、用意された木箱に花の模様を描くことに挑戦。参加した21人の小学生は、花の立体感や明暗を表現しようと、太さの違う筆を使い分け、一つ一つ丁寧に色を付けていきました。完成した小物入れを満足そうに手にした児童たちは、「宝物入れにしよう」「敬老の日におばあちゃんにあげよう」とその使い道に思いを巡らせていました。



真剣な表情で丁寧に色付け



花の模様が華やかな小物入れ



やっとの思いで捕ったぞ



出来たての白焼きをお持ち帰り

おいしい“スタミナ源”をゲット

わくわく感謝デーで「うなぎつかみ取り」

毎月第4土曜日に成田市場で開催されているわくわく感謝デー。8月25日に、小学生以下の子どもを対象に「うなぎつかみ取り」が行われました。用意された鹿児島県産のうなぎ40匹がプールに放たれると、子どもたちは大興奮。プール狭しと泳ぎ回るうなぎの素早い動きに苦戦しながらも、子どもたちは笑顔で捕まえようと追いか

けていました。参加者が捕まえたうなぎは、その場で白焼きにされてお土産に。保護者の1人は、「今年ほうなぎの値段が高騰しているとあって、500円の参加費でうなぎを手に入れることができうれしい。うなぎを食べてスタミナをつけ、残暑を乗り切ろうと思います」と話していました。